

みんなで歩こう タキタロウへの道

令和2年度朝日自然塾(※1)は鶴岡市立あさひ小学校の大鳥自然教室の一環として、5年生児童31名、教職員等5名、朝日自然塾連絡協議会の出羽三山の自然を守る会・山形県山岳連盟、庄内森林管理署等13名の総勢49名で、7月10日(金)に大鳥池まで登山を実施しました。

梅雨空の下、児童たちは元気いっぱい、時折雨にも濡れながらも、岩場や大小の沢などのいくつもの難所を、足場に注意し、お互い励まし合って越えていき、大鳥池を目指しました。



開会式で熱心に話を聞く児童たち



さあ、いよいよ出発

とその働きなど、普段の教室では学べないことを、感じ取ってくれたことと思います。

揺れる吊り橋にドキドキしたり、急な登りに息を切らしたりしながらも、途中、岩と岩との間から流れ出る水に喉を潤したり、スタッフから普段目にする事のない動物や植物の話の話を聞いたりしながら、みんなそろって伝説のタキタロウ(※2)が棲むという大鳥池に到着しました。

下山するときには、たまたま居合わせた山伏さんにホラ貝のエールをいただくという、珍しい体験も。

雨にも降られて、下山したときには、さすがにみんなお疲れの様子でしたが、自然の厳しさ、美しさ



吊り橋にドキドキ



幾つもの沢を渡る

(※1)朝日自然塾:東北森林管理局と朝日山地森林生態系保護地域の利用と保護管理に深く関わりをもつ各団体が協力し、朝日山地及び周辺地域において体験活動型森林環境教育を推進するため企画実践しています。

(※2)タキタロウ:大鳥池に生息していると言われる体長2~3mの巨大魚。

東北森林管理局

朝日庄内森林生態系保全センター